



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月12日

上場会社名 株式会社ハードオフコーポレーション 上場取引所 東
コード番号 2674 URL <https://www.hardoff.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 太郎
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役社長室長兼経営管理本部長 (氏名) 長橋 健 TEL 0254-24-4344
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	28,198	13.7	2,420	△4.5	2,531	△6.1	1,782	2.8
2025年3月期第3四半期	24,803	12.5	2,535	25.0	2,696	23.0	1,734	28.2

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,713百万円 (△7.9%) 2025年3月期第3四半期 1,859百万円 (20.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	128.23	—
2025年3月期第3四半期	124.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	31,179	19,029	60.7
2025年3月期	25,617	18,373	71.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 18,922百万円 2025年3月期 18,270百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	78.00	78.00
2026年3月期	—	0.00	—		
2026年3月期（予想）				78.00	78.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	7.4	3,550	10.3	3,660	7.5	2,450	5.9	176.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) 株式会社エコノス
除外 1社 (社名) 株式会社ハードオフファミリー

(注) 詳細は添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更に関する注記)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	13,954,000株	2025年3月期	13,954,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	40,670株	2025年3月期	57,562株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	13,900,151株	2025年3月期3Q	13,896,802株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP.3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更に関する注記)	10
(企業結合等関係に関する注記)	11
(重要な後発事象の注記)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善し景気が緩やかに回復する一方で、アメリカの通商政策や地政学的リスクに加え、原材料価格等の高騰の影響により、先行き不透明な状況が続いております。当社が属するリユース業界におきましては、リユースが消費者の生活に浸透し、物価高騰の影響により更に注目が集まり、リユース市場は継続的に拡大をしております。

当第3四半期連結累計期間のリユース店舗の出店につきましては、直営店22店舗を新規出店、1店舗を閉店し、FC加盟店25店舗を新規出店、3店舗を閉店いたしました。また10月に株式会社エコノスを子会社化したことにより、53店舗をFC加盟店から直営店に移管し、ブックオフ16店舗が直営店に加わりました。以上の結果、リユース店舗数は直営店540店舗、FC加盟店は531店舗となり、合計1,071店舗となりました。

当第3四半期連結会計期間末時点における各業態別の店舗数は次表のとおりです。

(単位：店)

店舗数	ハードオフ	オフハウス	モードオフ	ガレージ オフ	ホビーオフ	リカーオフ	ブックオフ	海外	リユース 合計	ブックオン
直営店	190 (+28)	148 (+17)	15 (±0)	11 (+1)	95 (+25)	4 (±0)	66 (+18)	11 (+1)	540 (+90)	1 (±0)
FC加盟店	243 (△10)	184 (△12)	2 (±0)	5 (±0)	84 (△12)	1 (±0)	—	12 (+3)	531 (△31)	—
合計	433 (+18)	332 (+5)	17 (±0)	16 (+1)	179 (+13)	5 (±0)	66 (+18)	23 (+4)	1,071 (+59)	1 (±0)

(注) 1. () 内は期中増減数を表しております。

2. 子会社の株式会社エコプラスおよび株式会社エコノスが運営する店舗は直営店に含めております。

3. 子会社の台湾海徳沃福股份有限公司およびECO TOWN USA INC. が運営する店舗は海外直営店に含めております。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、国内既存店売上高が3.6%増と堅調に推移し、前期にオープンした直営店24店舗および当期にオープンした22店舗、第3四半期より連結開始した株式会社エコノス69店舗の売上高の寄与により、全社売上高は28,198百万円（前年同期比13.7%増）となりました。

利益面におきましては、期中オープンの新店22店舗の開業費用、人件費や減価償却費の増加に加え、株式会社エコノスの株式公開買付関連費用83百万円の影響により、販売費及び一般管理費は16.1%増となりました。以上の結果、営業利益は2,420百万円（前年同期比4.5%減）、経常利益は2,531百万円（前年同期比6.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,782百万円（前年同期比2.8%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は17,323百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,405百万円増加いたしました。これは主に商品が2,137百万円増加したことによるものであります。

固定資産は13,855百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,155百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が969百万円増加、および無形固定資産が922百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は31,179百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,561百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は9,852百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,812百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が増加したことによるものであります。固定負債は2,297百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,092百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は12,149百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,904百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は19,029百万円となり、前連結会計年度末に比べ656百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は60.7% (前連結会計年度末は71.3%) となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月12日の「2025年3月期決算短信」で公表した通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,009,386	3,665,623
売掛金	1,380,112	1,843,940
商品	8,971,859	11,109,685
仕掛品	637	759
その他	558,857	704,660
貸倒引当金	△2,636	△960
流動資産合計	13,918,216	17,323,709
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,774,438	3,210,506
土地	1,023,215	1,125,032
建設仮勘定	32,727	27,780
その他(純額)	979,050	1,415,301
有形固定資産合計	4,809,431	5,778,621
無形固定資産		
ソフトウェア	614,988	607,991
のれん	160,782	1,090,729
その他	20,210	19,928
無形固定資産合計	795,981	1,718,648
投資その他の資産		
投資有価証券	3,639,795	3,411,355
その他	2,454,309	2,946,710
投資その他の資産合計	6,094,104	6,358,065
固定資産合計	11,699,518	13,855,336
資産合計	25,617,734	31,179,045

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	168,105	128,093
短期借入金	2,950,000	6,430,000
1年内返済予定の長期借入金	—	297,124
未払法人税等	653,430	360,473
賞与引当金	—	224,918
契約負債	36,269	22,735
その他	2,232,217	2,388,853
流動負債合計	6,040,022	9,852,199
固定負債		
長期借入金	—	551,280
資産除去債務	765,578	952,477
その他	439,023	793,350
固定負債合計	1,204,601	2,297,108
負債合計	7,244,624	12,149,307
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,676,275	1,676,275
資本剰余金	1,910,632	1,930,432
利益剰余金	13,132,286	13,830,825
自己株式	△30,278	△21,736
株主資本合計	16,688,915	17,415,796
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,541,082	1,434,881
為替換算調整勘定	40,334	71,411
その他の包括利益累計額合計	1,581,417	1,506,293
非支配株主持分	102,777	107,648
純資産合計	18,373,110	19,029,738
負債純資産合計	25,617,734	31,179,045

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	24,803,534	28,198,989
売上原価	7,749,496	8,922,005
売上総利益	17,054,038	19,276,983
販売費及び一般管理費	14,518,554	16,856,295
営業利益	2,535,483	2,420,687
営業外収益		
受取利息	1,875	3,135
受取配当金	74,200	75,957
受取地代家賃	38,311	14,644
リサイクル収入	22,034	16,148
その他	46,811	40,879
営業外収益合計	183,233	150,764
営業外費用		
支払利息	11,956	38,359
賃貸借契約解約損	6,321	—
その他	3,769	1,928
営業外費用合計	22,046	40,287
経常利益	2,696,670	2,531,164
特別利益		
固定資産売却益	—	220
段階取得に係る差益	—	176,353
特別利益合計	—	176,573
特別損失		
固定資産除却損	1,967	363
投資有価証券評価損	5,661	—
減損損失	54,712	85,183
特別損失合計	62,341	85,546
税金等調整前四半期純利益	2,634,328	2,622,190
法人税、住民税及び事業税	826,304	828,075
法人税等調整額	62,870	7,655
法人税等合計	889,174	835,731
四半期純利益	1,745,153	1,786,458
非支配株主に帰属する四半期純利益	10,550	3,997
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,734,603	1,782,460

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,745,153	1,786,458
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	125,915	△106,200
為替換算調整勘定	△11,555	32,774
その他の包括利益合計	114,359	△73,426
四半期包括利益	1,859,513	1,713,032
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,851,578	1,707,337
非支配株主に係る四半期包括利益	7,934	5,695

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	617,422千円	762,213千円
のれんの償却額	一千円	46,625千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	リユース事業	FC事業	合計				
売上高							
外部顧客への売上高	23,407,971	1,373,432	24,781,404	22,130	24,803,534	—	24,803,534
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	348,193	348,193	246,381	594,575	△594,575	—
計	23,407,971	1,721,626	25,129,598	268,512	25,398,110	△594,575	24,803,534
セグメント利益	3,818,175	971,135	4,789,311	30,390	4,819,701	△2,284,218	2,535,483

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム開発事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△2,284,218千円は、セグメント間取引消去△39,271千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,244,946千円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

リユース事業において、一部事業所については当初想定していた収益を見込めなくなったため、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては54,712千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	リユース事業	FC事業	合計				
売上高							
外部顧客への売上高	26,663,724	1,482,783	28,146,507	52,482	28,198,989	—	28,198,989
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	279,922	279,922	282,081	562,003	△562,003	—
計	26,663,724	1,762,705	28,426,429	334,563	28,760,992	△562,003	28,198,989
セグメント利益	3,963,828	978,058	4,941,886	50,401	4,992,288	△2,571,600	2,420,687

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム開発事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△2,571,600千円は、セグメント間取引消去△91,063千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,480,537千円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

リユース事業において、一部事業所については当初想定していた収益を見込めなくなったため、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては85,183千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

リユース事業において、当第3四半期連結会計期間に株式会社エコノスを当社の連結子会社としたことから、連結の範囲に含めております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては968,500千円であります。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更に関する注記)

前連結会計年度まで連結子会社でありました株式会社ハードオフファミリーは、2025年4月1日付で当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

株式会社エコノスの株式取得により、当第3四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

(企業結合等関係に関する注記)

取得による企業結合

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：株式会社エコノス

事業の内容：リユース品の買取・販売

(2) 企業結合を行った主な理由

リユース事業の拡大を推進することを目的として同社株式を取得し、当社の連結子会社といたしました。

(3) 企業結合日

2025年10月2日

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

(5) 結合後企業の名称

変更はありません。

(6) 取得した議決権比率

取得後の議決権比率：100.00%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したことによるものです。

2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2025年10月1日から2025年12月31日まで

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	企業結合日直前に保有していた株式の企業結合日における時価	293百万円
	企業結合日以降に取得した普通株式の取得価額 (現金)	1,562百万円
取得原価		1,856百万円

4. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザーに対する報酬等 83百万円

5. 発生するのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

①発生したのれん金額

968百万円

②発生原因

主として今後の事業展開から期待される将来の超過収益力によるものであります

③償却方法および償却期間

のれんは、定額法により均等償却し、15年を償却年数としております。

6. 企業結合日に受け入れる資産及び引き受ける負債の額並びにその主な内訳

流動資産	1,871百万円
固定資産	1,023百万円
資産合計	2,894百万円
流動負債	848百万円
固定負債	1,158百万円
負債合計	2,006百万円

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。